

第50回定期総会  
記念講演抄録

# 口から見た「全身の健康」・ 長寿への提言

米井 嘉一

(同志社大学大学院生命医科学研究科ア  
ンチエイジングリサーチセンター教授)

抗加齢医学(アンチエイジング)の目標は日々の健康増進を行い、生活の質(QOL)を高め、健康長寿を達成することである。老化の仕方は人それぞれであり、個々により様々な過程をたどる。従って適切な検査による老化度を評価し、老化の危険因子を見極めた上で、生活指導や治療に  
とのかかる必要がある。著者が運営・指導する医療機関では検査を老

化度と老化危険因子に大別している。老化度検査としては筋年齢・体組成計による筋肉量検査、血管年齢・指尖加速度脈波、脈波伝播速度(PWV)、神経年齢・高次脳機能検査(ウイスコンシン大カドソリーディングテスト)、ホルモン年齢・血清IGF-I、DHEA-s測定、骨年齢・骨密度検査(DXAまたは超音波法)を行う。老化危険因子として免

疫力・NK細胞活性、DHEA-s、酸化ストレス・8-OHdG、インプラスタンなど、心身ストレス・DHEA-s/コルチゾル比率、糖化ストレス・糖化ストレスマーカー、インスリン抵抗性、生活習慣・睡眠、酒、タバコ、運動に関する抗加齢QOL共通問診票を行っている。

オーラルアンチエイジングドックは歯科口腔領域の機能年齢をチェックするシステムとして、鶴見大学歯学部・斎藤一郎教授を中心に産学協同で研究開発された。咬合力測定、歯周病検査、嚥下機能検査、唾液量検査を実施して機能年齢を算出、その結果から口腔領

域の老化度を判定する方法である。歯周病年齢と血管年齢が相関するなど興味深い成績が得られている。歯や歯茎の老化は全身の老化と深く関わるので、口から全身へ、全身から口へと、全人的観点からアンチエイジング医学を理解することは、医科と歯科の病診連携につながり、これからの歯科医師に極めて有用であると考えらる。

保団連の先遣隊として住江憲勇保団連会長と共に3月16日から3日間、被災地の宮城・岩手・福島各協会の訪問した。初日、宮城協会を訪問。住江会長が事務局を激励し、医薬品を手渡した。仙台市内は建物の倒壊はほとんどなく、点灯していない信号機や給油を求める長蛇の車列以外は日常と変わらない。しかし沿岸に行くに民家が沿岸から6ヶ地点まで流されている光景が見えた。津波の被害で一帯が泥と

海水、瓦礫、車両が混じった水田のようだった。2日目は岩手協会、3日目は福島協会を訪問。沿岸部の会員と連絡が取れない、燃料がないので訪問できないという悩みはどこも共通していた。復興には多くの時間・人・お金がかかる。会員医療機関の一日も早い復旧が地域を助けることになる。そのためにも保団連・協会の、途切れることのない支援体制の構築が必要だと痛感した。(事務局・西野賢治)

域の老化度を判定する方法である。歯周病年齢と血管年齢が相関するなど興味深い成績が得られている。

## 災害ト 途切れない支援体制 の必要性を痛感

保団連の先遣隊として住江憲勇保団連会長と共に3月16日から3日間、被災地の宮城・岩手・福島各協会の訪問した。初日、宮城協会を訪問。住江会長が事務局を激励し、医薬品を手渡した。仙台市内は建物の倒壊はほとんどなく、点灯していない信号機や給油を求める長蛇の車列以外は日常と変わらない。しかし沿岸に行くに民家が沿岸から6ヶ地点まで流されている光景が見えた。津波の被害で一帯が泥と



船中から造幣局近くの桜並木を臨む乗客

花見は、どこへ行こうかな？  
毎年とりあえず桜の咲くこの時期は、どこかしこみつけてお花見する青年です。

今年は、久しぶりに船から眺める花見としゃれ込みました。早速湊町(浪速区)にある大阪リーハープレイス船着場から乗り込みます。

同乗する落語家さんは、と見れば、さつき切符売り場横のトイレで連れションした和服のオニイチャンです。さて相手は覚えてるか

桂三枝さんの弟子、桂三の助さんというので、乗船時にもうっ

たパンフを探しても10人ほどのメンバーの中におらん。なんでと尋ねると「えーっ、大人の事情で」とはべらかされました。

あなごのなかれ、この隠れキャラ三の助さんしゃべるしゃべる止まらん。うっと思ひこ

### 湊町中之島

#### 「ノンベジ」青年の

## 桜スぺシヤルクルーズの巻

青年、恥ずかしながこの道34年励んでおりますが、いまだアシスタントの小娘にオヤジギャグをバカにされてます。この話術、おおいに見習わなあきまへん。

パンフによればパナマ運河のようなとあります。が、ほんまもん見てへんだけになんとも。木津川を北上し、船津橋から今度は東の土佐堀川に入ると中之島公園が

自肅中のごとで、ちとさみしいのう。でも満開の桜、たご焼き・リング・金魚すくいなどの屋台や、傘さしながらもカッパルもちらほら見れて、雲田気満喫。最高

見えてきました。さあ今日のメインの桜並木や！本来ならここで船の天井がオープンになるところらしいが、今日はあいにくの雨でアウト。しかも、東北沖地震の影響で桜並木のライトアップも

や。来て良かったのう。そのあとは阪神高速道路下の東横堀川を南下し、東横堀川水門を経て道頓堀川に帰ってきました。最後に戎橋の大阪のシンボルといわれるグリコの看板を見て締めるはずが、あちゃー、真っ暗やん。地震の影響がいろいろと出てまんなあ。

ほんま一日も早い復興が待たれます。いやあ、メインの桜見物ほもとより、落語家さんの絶妙トークが聞け、おまけに大阪一周も出かけて、2500円は値打ちあったわ。来年も乗ったろ。

## おおぞかウオミチンダ

227

(新聞部・青木建雄)

## 協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731  
ファクス 06-6568-0564

新人スタッフ総合講座  
日時 5月15日(日) 午前9時30分～午後4時  
会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)  
講師 午前・油谷純子氏(目白短期大学生活科学科教授) 午後・歯科臨床・学術部講師団  
会費 7千円(テキスト代含む)  
※助手編はまだ空きがあります

はじめが肝心。医院を支えるスタッフ採用、  
良い関係を築く労働条件通知書  
日時 5月22日(日) 午前10時～午後1時  
会場 保険医会館 定員 50人  
講師 桂好志郎氏(協会顧問社労士)  
会費 会員3千円、未入会者1万円

大阪市西部・南部・東部地区  
洗練された接遇・マナー基礎編  
日時 6月5日(日) 午前10時～午後1時  
会場 保険医会館 定員 50人  
講師 西出知子氏(接遇マナーインストラクター)  
会費 会員院所スタッフ3千円

「歯を大切に健康が花咲いた町」8020  
運動発祥の地、兵庫県・南光町の経験から  
日時 6月12日(日) 午後2時～4時  
会場 M&Dホール 会費 無料  
講師 山田兼三氏(元兵庫県南光町長)

第50回日常診療経験交流会  
防げる、治せる、認知症  
日時 6月19日(日) 午前9時30分～午後4時30分  
午前 分科会・ポスターセッション  
午後 基調講演・シンポジウム  
基調講演講師 森啓氏(大阪市立大学大学院医学研究科老年医学講座教授)  
シンポジスト 村内光一氏(尼崎市開業)ほか  
会場 M&Dホール・保険医会館  
※分科会、ポスターセッションの演題発表者(歯科医師、スタッフ)を募集中(締切5月10日)

7月度生涯研修  
フルデンチャーの臨床と義歯の調整  
日時 7月10日(日) 午前10時～午後1時  
会場 M&Dホール 定員 100人  
講師 小野圭昭氏(大阪歯科大学高齢者歯科学講師)  
会費 会員3千円、未入会者1万円

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です  
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。